

2019年第1回渉外総務委員会議事録

本会議は予定通り開催し、その概要は以下の通りでした。

- 1 日時及び場所 2019年7月26日(金) 11:30～
公民センター・1F会議室
- 2 出席者 野水代表理事、秋山委員長、木村委員、石毛委員、高橋委員、中島委員、
石上委員、森本委員、鈴木委員、中根委員、染谷事務局長、梅本事務局員
(欠席:人見委員)
- 3 協議事項
以下2件について、秋山委員長が議長となり、染谷事務局長に説明を求めたうえで、
協議した。

1) 50周年記念事業の件

50周年としての大きな区切りにおいて、記念事業について検討する。
(協議会の経過)

白井工業団地は、1966年(昭和41年)に千葉県開発公社によって開発・分譲
が進められ、1970年(昭和45年)から順次創業を開始している。

当協議会は、1968年に当初は「白井工業団地整備促進連絡協議会」として設置
され、その後、関係監督諸官庁との連絡調整等を図り自主的な取り組みを行うため、
1970年10月1日に「白井工業団地協議会」として発足し、進出企業の親睦・交流
事業や関係機関との連絡調整の場として活動を開始した。

その後、2010年(平成22年)4月に一般社団法人となって、活動の範囲を広げ
今日に至っている。

《記念事業(案)》

- ①記念誌の発行(記念事業として、必須のものとする。)
- ②記念祝賀会の開催
 - ・地元での開催(公民センター、飲食店など)
 - ・市外での開催(近隣ホテル、催事場など)
- ③記念イベントの開催
 - ・講演会
 - ・芸能イベント(歌謡ショー、お笑いショーなど)
白井市文化会館での開催
 - ・テーマパークへの招待(TDLなど)
- ④記念旅行の開催
 - ・バスツアーの開催
日帰り又は1泊
- ⑤既存事業を拡大しての開催
 - ・親睦野球大会
参加者の拡大、記念品の贈呈など
 - ・納涼盆踊り大会
規模の拡大、記念品の贈呈など

- ・ 白鵬会等のゴルフ大会
参加者の拡大、記念品の贈呈など
- ・ 定時社員総会
記念品配布や交流会の開催
- ⑥ 娯楽・レジャーの支援
 - ・ 旅行券、施設利用券などの配布

⑦ その他

- ・ 上記事業の複合型も検討

《開催時期》

2020年は、東京オリンピックが開催されることから、実施する事業にもよるが、原則、10月から12月までに行うようにする。

《実施主体》

実施主体は、渉外総務委員会とするが、事業内容が決定し、事業を実施する段階においては、スムーズな運営とするため、個別に実行委員会を組織して行うこととする。

《実施に当たっての基本方針》

- ① 記念事業が全会員に行き渡るようにする。
- ② 会員企業だけでなく、その従業員にも波及効果があるように配慮する。
- ③ 経費は、節減に努める。(事業予算は、150万円(積立金)を予定する。)
- ④ 会員間の均衡を図るため、事業内容によっては、経費の一部を会員に求める。
- ⑤ 記録及び記憶に残るものとする。

〔主な意見等〕

- ・ 会員企業において会社創立などの記念事業として行った事例
(体力測定、花見、パーティー、紅白饅頭の配布、社内旅行など)
- ・ 記念品とする場合は、実用的で長持ちする物が良い。事務用品、文鎮など
- ・ 既存事業の内、夏祭りは、拡充して開催することで市民の参加が見込まれ、PRの場なる。
- ・ 親睦野球大会についても市民のチームの参加を得て開催することで、50周年を周知できる。
- ・ 記念誌には、古くからいる社長さんの話などを掲載する。
- ・ 白井市の特産のなしを絡めたイベントの開催。
- ・ 50周年の記念碑を建てる。
- ・ 植樹をする。
- ・ 50周年の看板を工業団地の入り口や団地内に立てる。
- ・ バスやタクシーの中などに50周年のポスターを掲示する。
- ・ 船を貸し切ってパーティーを開催する。
- ・ 秋に家族や子供なども集まりやすいイベントとして祭りのなものを開催する。

〔今後〕

- * 本日いただいた意見を参考に具体的な案を事務局で策定し、次回協議する。
- * 事務局としては、社員やその家族なども参加できるものを検討したい。
- * 記念誌の発行を必須事業とし、50周年の式典、記念イベント、祝賀会などを組み合わせたものとしたい。
- * 既存事業は、「50周年記念事業」の冠を付けて拡充して開催するよう検討する。

2) 優良事業所視察研修の件

優良事業所の視察研修については、今年度から隔年により行うこととなりましたので、実施にあたり提案をいただきたい。

①視察目的及び業種について

目的：

- ・労働安全衛生関係
- ・IT・AI関係
- ・オートメーション化関係
- ・研究所・大学関係
- ・廃棄物のリサイクルや環境関係
- ・社員教育・人材育成関係
- ・その他

業種：

- ・製造業
- ・運送・物流関係
- ・販売・サービス業
- ・廃棄物処理業
- ・その他の業種
- ・研究機関

②実施時期について

- ・10月から12月までの間
- ・来年1月から3月までの間
- ・その他

③交通について

- ・借上げバス
- ・電車・バス

④行程について

- ・日帰りとする
- ・1泊とする

⑤負担金について

- ・参加者には、一定の額の負担を求める。

〔主な意見等〕

- ・機会に挟まれる事故を体験できる施設があると聞いているので、検討しては。

4 報告事項

以下2件について報告した。

1) 関係機関への要望書の提出の件

代表理事、副代表理事及び事務局長の5人により、以下の日程で、別添要望書をそれぞれ説明のうえ提出した。

- ① 7月23日（火）13：30～ 白井市役所（白井市長他）
- ② 25日（木）10：00～ ちばレインボーバス(株)（営業部長他）
- ③ 25日（木）11：00～ 印西警察署（署長、交通課長他）

2) 産学連携協定の締結の件

6月28日（水）、日本大学生産工学部及び白井市との産学連携協定の調印式が、白井市役所において行われ、今後、調査・研究開発、インターンシップの受入など、様々な取り組みを行うこととなった。また、その後、当協議会の理事を交えた交流会（昼食会）を公民センターにおいて開催しました。

会員の皆様には、この協定に基づいて多方面での利用をしていただきたい。
参加者：日本大学生産工学部 落合学部長、村上事務局次長、他3名
白井市 笠井市長、長谷川市議会議長、植村市議会常任委員長、他2名
当協議会 野水代表理事、白山・駒村・藤本副代表理事、染谷事務局長
(交流会) 監事、理事等10名参加

5 その他

以下の事項について、確認をした。

1) 事務局の夏季休業の件

8/13(火)～16日(金)までの4日間とする。(就業規則のとおり)

但し、前後の土日、祝日と連続するため8/10(土)～18日(日)までの9日間となる。

2) 今後の行事等

会議：

- ・第1回労働安全衛生推進委員会及び船橋労基協・白井支部役員会合同会議
8月6日(火) 11:30～ 公民センター・会議室
- ・第3回定例理事会 8月21日(水) 11:45～ 公民センター・会議室

行事：

- ・ワーキング・キッズ・アドベンチャー 7月27日(土) 9:30～
白井コミュニティセンター
- ・白井工業団地納涼盆踊り大会 8月2日(金) 18:00～ 公民センター・駐車場
- ・白井市教育研究会での講演 8月21日(水) 14:00～
白井市文化会館・大ホール
- ・全国労働衛生週間(事前説明会) 9月4日(水) 13:30～
公民センター・レクホール

セミナー：

- ・高生産性向上支援セミナー 9月12日(木)・19日(木) 13:30～
公民センター・会議室

6 閉会

その他の意見：防災に関する取り組みを協議会全体として実施できないか検討すべきとの意見があった